

特定非営利活動法人

日本ソーシャルワーカー協会

日本ソーシャルワーク学会 共催

**\*ワークショップ&社会福祉公開セミナー\***

**「福祉教材の開発」と**

**「ソーシャルワークの国際定義の再検討」**

#### <主旨目的>

ソーシャルワークは、ミクロレベルからマクロレベルまでの実践を擁する広い技術の体系である。現代の複雑、かつ変動の激しい時代に生きる人々の福祉の増進のためにソーシャルワークがなすべきことは広範多岐にわたり、その責任は重くなってきている。とりわけ、急速なグローバル化の進捗に伴って、ソーシャルワークのあり方や概念枠組み、さらにはソーシャルワーカーの養成・教育・訓練のあり方やカリキュラムが新たな局面を迎えている。すでに、国際学校連盟、国際ソーシャルワーカー連盟においては、ソーシャルワークとは何か、定義改訂をめぐる多様な議論がなされつつある。しかしながら、我が国では、これを多角的に検証し、課題を提示するなど国際的な情報発信が低調である。また、日本独自の定義を策定しているわけではない。こうした状況を鑑み、また、今年のストックホルム大会の成果を踏まえ、大いに議論を深め、国際的にも一定の見解を示していく必要がある。このたびの共催は、こうしたことに繋がる一つの機会としたい。

一方、近年、情報技術の発展は目をみはるものばかりであるが、同時にこの技術が日常生活や、普段の仕事や業務の上にも様々な形で反映してきている。社会福祉の世界では、これらの流れはやや緩徐であるため、近接専門分野に比べて立ち遅れが目立つようになっている。それゆえ、今日近接専門分野との有機的連携や協力が不可欠であり、コラボレートしなければならない時代である。そのためにも相互に情報交換や流通を活発にするとともにソーシャルワーカー自らが情報発信をする必要が出てきている。

そこで、今回は日本ソーシャルワーク学会と日本ソーシャルワーカー協会が共催し、表題のように、福祉教材の作成技術の習得とソーシャルワークの定義を考える研究会を開催する。奮ってご参加頂きますようご案内いたします。

<開催要綱>

**1. 日 時：2012年9月16（日）**

第1部 ワークショップ 9：30～12：00

第2部 社会福祉公開セミナー 13：00～16：00

**2. 会 場：大妻女子大学 千代田キャンパス 本館104**

〒102-8357 東京都千代田区三番町12

地図 [http://www.gakuin.otsuma.ac.jp/university/access/map\\_chiyoda.html](http://www.gakuin.otsuma.ac.jp/university/access/map_chiyoda.html)

交通案内

JR ・中央線（各駅停車） 市ヶ谷駅下車 徒歩10分

地下鉄 ・東京メトロ有楽町線・東京メトロ南北線・都営新宿線

→市ヶ谷駅下車A3出口 徒歩10分

・東京メトロ半蔵門線→半蔵門駅下車5番出口 徒歩5分

・東京メトロ東西線→九段下駅下車（2番出口） 徒歩12分

**3. プログラム**

**◎ 第1部 9：30～12：00**

**「社会福祉情報処理—教材開発作業—」**

講師 岡本 民夫 氏（日本ソーシャルワーカー協会会長／同志社大学名誉教授）

・内容 パソコンを用いた福祉教材開発と作成（講義、演習・出演・収録）

ビデオ収録の技術を習得する

**・ワークショップ参加の条件**

1) パソコン利用の経験無用（誰でも参加できますが、定員40名に達し次第締切）

2) 作成希望者は以下の条件が課せられます。

① PCを持参すること。（パワーポイントが内蔵されているか否か確認のこと）

② ①以外は、パワーポイントソフトを予めPCにインストールしておくこと

③ 作成したいシナリオ（台本・5分以内のもの）をPPに入力しておくこと

④ シナリオ入力困難な方は、メモを持参されると、会場で入力可。支援します

⑤ PCのバッテリーを充電しておくこと。

・収録したものをDVDに作成し、希望者に頒布する予定

**◎ 第2部 13：00～16：00**

**「ソーシャルワークの定義を考える：国際定義の検討」**

シンポジスト

1) 「ソーシャルワーク国際定義再検討：その内容と意義、現在の到達点」

秋元 樹 氏

（日本社会事業大学特任教授／国際ソーシャルワーク学校連盟（IASSW）副会長）

2) 「実践的研究方法論からみた国際定義の検討」

岡本 民夫 氏 (日本ソーシャルワーカー協会会長/同志社大学名誉教授)

3) 「日本に於ける実践をとおして国際定義を再考する」(仮題)

渡部 律子 氏 (日本女子大学教授)

4. **参加対象者**：日本ソーシャルワーク学会会員、日本ソーシャルワーカー協会会員、社会福祉専門職団体協議会 ((社) 日本社会福祉士会、(社) 日本精神保健福祉士協会、) (公社) 日本医療社会福祉協会) 会員

5. **参加費** (終日一資料代と会場費) は、当日、受付でお支払いください。

JASW会員 800円 非会員 1000円 学生・院生 無料

6. **参加申込**：

① このセミナーは、午前・午後の終日、午前のみ、午後のみ参加も歓迎します。

② 午前のワークショップ参加

・先着40名で締め切らせていただきます。

・参加の条件がありますので、プログラムを参照ください。

③ 申し込み締め切り 2012年9月10日

7. **参加申込方法**

別紙申込書をFAXでお送り下さい。メールでも可です。

8. **お弁当・湯茶** お弁当・湯茶は参加者自身でご用意ください。

**特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会**

〒160-0008 東京都新宿区三栄町8番地 森山ビル西館4階401号室

(Tel 03-5913-8871、Fax 03-5913-8872 E-mail [jasw@jasw.jp](mailto:jasw@jasw.jp))

**共 催** 日本ソーシャルワーク学会

**後 援** (社) 日本社会福祉士会、(公社) 日本医療社会福祉協会、

(順不同) (社) 日本精神保健福祉士協会、

(依頼中)

特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会  
日本ソーシャルワーク学会

共催

「ワークショップ」『社会福祉公開セミナー』(2012年9月16日(日))

参加申込票

氏名		Tel : Fax : E-mail :	
住所	〒		
所属 (○で囲む)	日本ソーシャルワーカー協会 日本社会福祉士会 日本医療社会福祉協会 日本精神保健福祉士協会	(○で囲む) JASW会員 非会員 学生・院生	
参加区分 (○で囲む)	午前のみ	午後のみ	終日

上記申込票に所定の事項をご記入の上、**FAX 送信**をお願い申し上げます。

(郵便、E-mail も可)

締切日： 平成24年9月10日(月)

FAX : 03-5913-8872

E-mail : [jasw@jasw.jp](mailto:jasw@jasw.jp)